ふれあいネットワーク 社協だより **ほほえみ**
社会福祉法人 名張市社会福祉協議会
〒518-0718　名張市丸之内79（総合福祉センターふれあい内）
☎63-1111　FAX 64-3349
HP http://www.nabarishakyo.jp/

社協のパートナー募集
組織構成会員（団体会員）新設

社会福祉協議会（社協）とは――。住民組織や民生委員・児童委員、当事者団体、ボランティア団体、社会福祉事業関係者等によって構成されています。それらの皆さまの協力と参加を得て、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体と位置付けられています。（社会福祉法第109条）

社協は非営利の民間組織です。

このような中、私たち社会福祉協議会は、「つながり」と「安心」をキーワードに皆さまと共に活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いを致します。

今年も皆さまにとりまして、健やかで幸の多い一年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

新年のあいさつ

名張市社会福祉協議会
会長　山本順仁

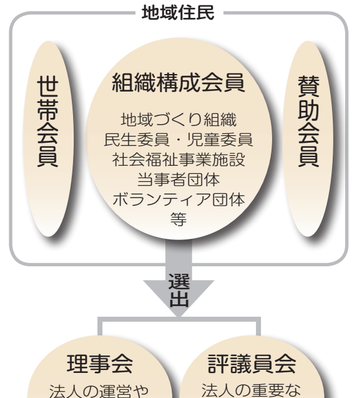
市民の皆さま、明けましておめでとうございます。

日頃より私ども社会福祉協議会の活動に対し、深いご理解とご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日の社会の状況を見ますと、少子・超高齢化の進行や経済情勢や雇用状況の厳しさの長期化も相まって、生活におけるさまざまな課題が広がりつつあります。

人々の生活に、福祉のかかわり、取り組みが、ますます求められる時代であり、さまざまな場の人たちが持っている力を出し、全員参加で共に支え合う社会を作り上げることは欠かせません。

新会員制度での組織構成



名張市社会福祉協議会では、『救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業』の実施に伴い、救急医療情報キットを必要とされる方に無償で配布します。

「救急医療情報キット」備えましょう
1月21日から申込受付
対象者に無償配布
急病など「もしも…」のために医療情報を冷蔵庫に保管

▲情報キット

急病になり救急車を呼ぶ時など「もしも…」の際に備えて、本人の医療情報を記入したシートを専用の容器にいれて冷蔵庫に保管しておくものです。万が一の際にかけつけた救急隊員が冷蔵庫から取り出し、救急医療活動のために使用します。

地域で見守り

本事業は、生活や健康面に不安を抱えながら在宅生活を送る方に対し、救急医療情報キットの配布を通じて、救急時での迅速かつ的確な対応につなげるとともに、身近な地域での見守り支え合い活動を通じた安心づくりの促進と、見守り支援ネットワーク機能の強化を図ることを目的としています。

非常時に向けてこのような準備をしておくことは、地域で安心して暮らすことにもつながります。

対象者

名張市に居住する次のいずれかに該当する人のうち、情報キットの設置を希望する人

①ひとり暮らしの人
②高齢者のみでお住まいの人
③日中おひとりになる高齢者
④心身に障害のある人（手帳の有無は問いません）
⑤その他、救急時の対応に不安がある人

【申し込みから保管まで】

①利用申込書を提出し、「救急医療情報キット」を受け取る
↓
②救急医療情報シートに記入し、その他必要なものと一緒に保管容器に入れ、冷蔵庫に保管する
↓
③情報キットの保管を示すマグネットを冷蔵庫扉に、シールを玄関扉内側に貼りつける

家族なども申し込み可

申し込み窓口（1月21日から）は以下の通りです
・名張市社会福祉協議会（名張市総合福祉センターふれあい内）
・まちの保健室

※利用申込書は、名張市社会福祉協議会ホームページよりダウンロードすることが出来ます。また家族の人や、代理の人でも申し込み、受け取りをすることが出来ます。

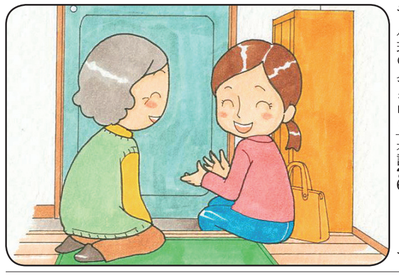
詳しくは、名張市社会福祉協議会、まちの保健室、地域の民生委員児童委員にお尋ねください。

問い合わせは地域福祉課☎63・1111へ。

▼情報キット活用による安心

▼地域での見守り活動による安心

必要に応じて民生委員児童委員やまちの保健室等による、日頃からの声掛け訪問等の見守り活動を行います。



組織構成会員 本格実施までのスケジュール

実施年度	規程と取り組み	段階
平成24年	・組織構成会員の募集開始	準備
平成25年	・組織構成会員の会費納入開始 ・役員など選出の具体的方法の検討	一部実施
平成26年	・新理事及び評議員選出規程の施行	本格実施

会員の種類

今までと同じく、各世帯に加入をお願いする世帯会員と、賛助会員に加え、新しく組織構成会員（団体会員）を設けました。

組織構成会員には、地域住民や福祉関連分野の他、地域福祉の推進に必要なあらゆる団体から加入していただき、さまざまな立場から社協の運営や事業に参画していただきたいと考えています。

社協のパートナーである組織構成会員から、理事・評議員が選出され、社協事業に皆さまの意見を反映・事業運営に参画していただく仕組みとなります。

●**組織構成会員**
1口　500円
【第1種】地域づくり組織【第2種】民生委員児童委員協議会【第3種】社会福祉事業施設【第4種】障害者団体等当事者団体【第5種】ボランティア団体【第6種】その他社会福祉に関係のある団体【第7種】社会福祉関係行政機関【第8種】学識経験者

●**世帯会員**
1世帯300円
毎年、区長様・自治会長様を通じ、市内全世帯へ協力を依頼しています。

●**賛助会員**
（個人・企業・団体）
1口5千円
社協の活動を資金面で支援してくださる個人、企業、団体の皆さまを募集しています。◇名張市社協は、身近で質問・問い合わせは、総務課☎63・1111まで。

福祉課題を共に考える

さまざまな福祉課題について皆さまと一緒に考え、積極的に取り組んでまいります。「誰もが住み慣れたまちで安心して　自分らしく暮らせる　福祉のまちづくり」を私達といっしょに実現しましょう。

組織構成会員について

名張市善意銀行へご寄附お寄せください
窓口や振込で受付

名張市善意銀行では、皆さまからのご寄附を預かり、必要とされる方々に配分しています。個人の方、地域や団体のお祭りやバザーの収益の一部、金銭から等、さまざまな形でご寄附いただいています。

受付は名張市社会福祉協議会の窓口、または郵便振込みで承ります。皆さまのあたかいご善意をお待ちしています。

《郵便振込口座》
口座番号「00860-6-11999」
◇平成24年11月1日から30日にご寄附いただいた方（現金口座）

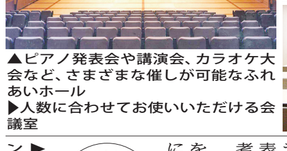
あたたかい善意ありがとうございました

▼三川ゆり様　5万円▼日本舞踊 若柳流 華陽の会 若柳華陽様　5万円▼川名よう子様　3万2929円▼三重県ターゲットバードゴルフ協会様　3万9658円

会議室 ふれあいホール ご利用ください

総合福祉センターふれあいには、会議や研修等にお使いいただける会議室や展示ホール、そして最大収容人数300人のふれあいホールがあります。

利用目的に合わせてどなたでもご利用いただけますので、利用スタイルに合わせてお選びください。毎月第3日曜日、敬老の日を除く祝祭日及び年末年始は休館日となります）


▲ピアノ発表会や講演会、カラオケ大会など、さまざまな催しが可能なふれあいホール
▶人数に合わせてお使いいただける会議室

詳細についての問い合わせは、総合福祉センターふれあい2階の窓口または、総合福祉協議会☎63・1111まで。

サンタさんまた来てね 冬のお楽しみ会

昭和保育園
名張市丸之内67-10
■保育園　■マイ保育ステーション
☎63・1767　☎64・5800

12月18日、冬のお楽しみ会をしました。みんなが参加できる楽しい会によって、各クラスで歌や合奏等の発表やクリスマス製作を考えました。

みんなの発表や製作を見ることで、お互いに喜びを分かち合える一日となりました。

この日は世界中に幸せを運ぶサンタクロースが、昭和保育園にもプレゼントを届けに来てくれました。ふれあいセンターの屋上から手を振るサンタクロースを見つけた子どもたちからは、自然と「サンタコール」が始まり、クリスマス気分を満喫しました。

▶屋上から手を振るサンタさん

▶みんなで作ったツリー飾りの前で4歳児（くま組）

赤い羽根共同募金
ご協力いただきありがとうございました

10月1日から12月31日の期間で赤い羽根共同募金運動を展開しました。

10月は共同募金配分金の助成をうけて活動しているボランティアグループの方や施設職員、名張市社会福祉協議会理事・評議員、名張市共同募金委員会委員等関係機関の皆さまと共に、市内スーパー12店舗での街頭募金を8日間延30回実施しました。イベント募金として産業まちづくりフェア、近畿大学工業高等専門学校の名張祭等で街頭募金と募金活動を実施しました。

また、とれたて名張交流館での「福祉のおみせ秋まつり」、隠街道市では鯛焼き・綿菓子・ポップコーンなどの模擬店をはじめ、共同募金マスコットの「愛ちゃん・希望くん」による啓発を実施しました。

期間中に多くの皆さまからいただきました募金は、金額に三重共同募金会に送金いたします。

募金箱設置などもこの他にボランティア活動やサロン開催時などでの募金箱設置や、戸別募金・職域募金・法人募金・学校募金なども区長様・自治会長様をはじめ多くのボランティアや関係の方々にご協力いただいています。

▼隠街道市での模擬店の様子

▼市内スーパーでの街頭募金の様子

▼近大高専名張祭での募金の様子

※本年度ご協力いただいた募金は、来年度の地域福祉活動財源に充てられます。

ご協力いただいた募金額

戸別募金	691万8,821円（15地域）
街頭募金	23万1,937円（12店舗30回）
学校募金	9万8,853円（市内小中高等学校）
職域募金	66万7,212円（34か所）
法人募金	56万3,386円（70法人）
イベント募金	15万9,313円（11イベント）
個人募金	14万7,721円
	（募金箱設置39件、他）
合計	878万7,243円（12月18日現在）

在宅介護者のつどい
演芸会・2月5日

日頃、ご家庭で介護されている皆さん、笑いを通して心身ともにリフレッシュし、同じ介護者仲間と一緒にちょっと一息つきませんか。

【対象者】現在、在宅で高齢者・障害者などの介護をされている名張市在住の人（被介護者との続柄は問いません）

【日時】2月5日（火）午後1時半～同3時

▶高座の様子

【場所】総合福祉センターふれあい
【参加費】一人100円
【内容】演芸会「笑っ!!」、NPO法人「お笑い研究会」の皆さんによる落語、参加者との交流他
【募集人数】30人※先着順
【募集締切】1月31日（木）※定員になり次第締め切り
【申し込み・問い合わせ】地域福祉課☎63・1111

訪問看護ステーション「ふれあい」
☎64・4913

「訪問看護って何をしてくれるの？」との質問をよくいただきます。そこでサービスの一部をご紹介します。

床ずれの防止や手当

医師と連携し、床ずれの予防や、できてしまった床ずれの傷を、看護師が自宅に出向いて手当をします。

入浴の介助

入浴前に健康チェックを行い、入浴できるかどうかの判断を行ったうえで、自宅での入浴介助を行います。

この他にもお体の状態に合わせてさまざまなサービスを行っています。ご不明な点などお気軽に問い合わせください。

老人福祉センター「ふれあい」
☎63・7397

参加者募集

ヘルスアップ教室「健康マージャンを楽しもう！」～賭けない　飲まない　吸わない　健康マージャンを通して、楽しく脳トレ、健康づくり、仲間づくりを！

【参加対象者】名張市に住所を有する65歳以上の方（初心者・女性の方も歓迎）
【開催日時】2月16日（土）午前10時～正午
【募集期間】1月14日（月）～同26日（土）まで
【参加費】100円（別途1日につき施設利用料200円必要）
参加を希望されます方は、直接、老人福祉センター「ふれあい」事務所まで申し込みください。

居宅介護支援事業所「ふれあい」

ケアマネジャーがケアプランの作成や、介護保険に関する相談にお応えします。
☎63・1441

通所介護事業所「ふれあい」

介護認定を受けられた方が通所で入浴、昼食、レクリエーション等、楽しく過ごしていただけるところです。☎63・1207

常勤職員
募集

平成25年4月1日採用

◆看護職員（正看護師）　正規1名
◆介護支援専門員　正規1名　臨時1名

募集締切 2/15㊎

正規または臨時職員

専門員資格、普通自動車運転免許証を有する方③問い合わせください。

【応募方法】事前電話連絡の上、履歴書、資格証のコピー、最終学歴の証明書または業証書のコピー（正規職員のみ）を、持参または郵送してください。
※郵送の場合は必ず簡易書留で郵送してください。

通所介護事業所では、看護職員（正・准問わず）・登録介護員を随時募集しています。
※勤務時間は応相談

詳しくはホームページをご覧いただくか、総務課☎63・1111（平日午後5時15分まで）へ問い合わせください。

▼次号は**3月9日**を予定しています
「ほほえみ」の発行と募金配分金の一部を活用しています。